

事業所における自己評価集計結果

(2021年度)

はい いいえ わから
ない

		はい	いいえ	わから ない	
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	14			多くのお子様にご利用頂いており、それに合わせ職員も増員して毎日明るく元気に活動しております。広いスペースで安全に活動を楽しめるよう、令和3年8月に増築しました。子どもたちの身体に負担がかからないようスポンジマットを導入し、安全面を十分に考慮しゆっくり寝ころびながら自由に動けるスペースを設けたり、のびのびと活動できる空間づくりをしております。
	② 職員の配置等は適切であるか	14			
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14			
	④ 生活空間清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14			
業務 改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	11	2	1	事業所評価はホームページで公開しています。皆様のご意見を踏まえ、より良い事業所として運営できるよう職員一同で努めて参ります。 コロナ禍のためオンラインでの研修に積極的に参加し、より良い支援につなげられるよう職員一人ひとりが意識的に努めております。
	⑥ 保護者向け評価法により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者の意見等を把握し、業務改善につなげているか	13		1	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11	2	1	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	4	7	
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	14			
適切 な支 援の 提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後などデイサービス計画を作成しているか	13	1		個別支援計画に基づいて日々の支援を行っております。保育士・児童指導員を中心に集団活動プログラムが計画され、みんなで取り組む製作活動では、行事に合わせて様々な感覚刺激を経験できるよう工夫しながら取り組んでおります。 昨年度の活動記録を参考に、より良い支援が提供できるよう改善点などを職員間で話し合いながら進めております。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	2	7	
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されているか	7	3	4	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	13	1		
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	1	2	
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	13		1	
⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	13	1			

	⑰	開始前には職員で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や支援役割分担について確認しているか	12	2		支援した中での気づきや改善すべき点などは、児童発達支援管理責任者を中心に全職員でカンファレンスする機会を設け、支援の改善に努めております。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	7	6	1	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13	1		
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	11	3		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	1	1	医療的ケアは、すべて主治医の指示書に従い実施しております。 体調不良時や対応に不明な点に対しては、受診の際に主治医からの指示を仰ぐよう保護者様にお願いし、事業所における対応を医師と共通理解できる状態を確立しております。 今年度は2名のお子様の保育園への移行支援を行いました。 子どもたちがたくさんのお友達と出会い、楽しい生活が送れるよう、支援内容や注意点、特徴、好きなことなど細かい点まで情報提供し、保護者様に対しても社会生活を不安なく歩みだせるようサポートしていきました。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9	2	3	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障碍児のある子どもを支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	11	2	1	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障碍児のある子どもを支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関と連絡体制を整えているか	11	2	1	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等との間で、支援内容の情報共有と相互理解を図っているか	9	3	2	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校との間で、支援内容等の情報共有を図っているか	11	2	1	
	㉗	ほかの児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	3	2	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	11	2	
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	6	3	
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13	1		
㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラムの支援を行っているか	6	5	3		

	③②	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	2	1	保護者様と3～6か月ごとに個別支援計画書をもとに面談を行い、支援内容の評価を行っています。また、ご自宅での様子を伺いながら不安な点などの相談に応じながら、保護者様と共通理解できるよう努めております。
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	11	2	1	
保護者への説明責任等	③④	定期的に保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	13	1		保護者様からの相談には適宜対応させていただいております。重心のお子様を育ててきた経験を持つ職員もおりますので、お母さまたちの良き相談相手となっているようです。 定期的に「どんぐり通信」を発行し、連絡事項やお子様の日々の活動の様子などをお知らせしています。 事業所外部の方の見学等写真撮影時は、その都度保護者の方に説明と承諾をいただいております。皆様快く受け入れてくださり、大変感謝しております。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	4	3	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	2		
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12	1	1	
	③⑧	個人情報のに十分注意しているか	14			
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13	1		
	④⑩	事情所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	8	2	
非常時の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	13	1		自然災害発生時における業務継続計画を新たに策定し全職員に周知しております。医療機器を多く扱うためガス発電機のほか蓄電池も購入し、電力確保の備えに力を入れております。非常時に備えた訓練を定期的に行い、それぞれの役割と行動マニュアルの把握の意識づけを行っています。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	13	1		
	④③	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子供の状況を確認しているか	14			
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	14			
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	14			
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	6	1	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	9	3	2	